

「企業評価のポイント～危ない企業はここでわかる！」

(株)帝国データバンク横浜支店長兼南関東ブロック長 長井潤一氏、情報記者丸山昌吾氏

中小企業委員会を開催

9月28日に、中小企業トップセミナーとして「企業評価のポイント～危ない企業はここでわかる！」と題し、(株)帝国データバンク横浜支店長兼南関東ブロック長の長井潤一氏と、同社情報記者の丸山昌吾氏を講師にお招きしお話を頂いた。

「企業の倒産は非常に増えている。これからも増える」と前置きし、倒産に関する法的手続き、2008年、2009年の倒産動向（全国、神奈川）、業種別の倒産動向（建設業、製造業が前年に比べ増加）を説明頂き、全国の2008年の年間負債総額については戦後5番目の高水準であり、要因はリーマン・ブラザーズの倒産をきっかけに大和生命保険を代表とする倒産が相次いだ等の話があった。

また企業信用調査方法で、簡単にあやしい企業を見分ける方法として、①商標登記（商号）が変わっている会社はあやしい、②本店所在地が頻繁に変わるのをおかしい、③どこが本業か分からない会社は気を付ける、④資本金のバランス、⑤役員が頻繁に変わるとおかしい等の見方や不動産登記等の見方についての説明があり、大変参考となった。

潰れない企業、伸びる企業

最後に「潰れない企業、伸びる企業」は、①経営者のシビアな金銭感覚が社員に浸透している。（お金の使い方に関して厳しい）②情報に関して敏感である（情報があるからチャレンジ精神がある。情報があるから色んなことがやれる。モチベーションが向上する。）とし、自流の会社は伸びる、社長が身をもって示す、それが社風になり次の世代に繋がると締めくくった。

セミナー後に実施したアンケートでは、参加者より「最近の倒産の動向」「企業信用調査方法（中でも不動産登記の見方）」「良い経営者は情報を大切にする」「経営者の金銭感覚がしっかりしている会社が伸びる」等のレクチャーが参考になったとの声（評価）を戴いた。



帝国データバンク長井横浜支店長



引き続き中小企業委員会を開催、以下の内容を確認した。

1. 第2期かながわ経営塾について
景気の状態厳しく、募集が定員に満たない状況である為、募集活動を3ヶ月延長し、2010年1月開催へ計画を変更する。
2. 県神奈川県との政策意見交換会について
開催日：11月19日(木)、今後委員会メンバーへ要望を伺うことを確認。
3. 中小企業委員会メンバー会社工場見学会について
・開催日：11月17日(火)
・視察企業：(株)鶴見精機白河工場、
(株)大協製作所福島工場